

FARROW & BALL®

HANDCRAFTED PAINT AND WALLPAPER

製品アドバイスシート

Flat Eggshell

Farrow & Ball

の塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011 に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

製品情報:

フラットエッグシェルは、室内の木材、金属、コンクリートに適した、非常に耐久性の高い低光沢の仕上げ用ペイントです。こすり洗いで、汚れや傷に強く、床の塗装にも使えるほどの耐久性があります。光沢度20%のため、幅木、階段、キッチンキャビネットに微かな光沢を与え、クラシックな雰囲気演出します。速乾性、速硬化性に優れ、驚くほど長持ちします。

次のものには適していません。

屋外デッキの塗装に適しません。

圧力処理木材は適していません。ペイントが塗装面から剥がれる、塗装面から浮き上がって膨れるといった不具合が発生する場合があります。頻繁な車両の通行がある床には適していません。カルシウム硫酸塩、無水石膏、または半水和物モルタルには適していません。

製品のサイズ: 750 ml 2.5 Litre 5 Litre

入手可能なカラーにつきましては、farrow-ball.com をご覧ください。ご注文は、farrow-ball.com から直接していただくか、カスタマーサービスチーム (sales@farrow-ball.com) またはお電話 (+44 (0) 1202 876141)、さらには世界中のショールームや厳選された小売店でも承っています。

推奨プライマー&アンダーコート:

室内の木造部用: Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

金属部用: Farrow & Ball Metal Primer & Undercoat

室内の壁、天井用: Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat

石造不安定なりや室内のコンクリートの床用: Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

プライミングおよびアンダーコーティングのアドバイス:

プライマー&アンダーコートをお使いいただくと、塗装面を密着させることができます。トップコートの塗布前にプライマー&アンダーコートをしつかりと塗っていただくと、Farrow & Ballの仕上材が完全に密着して均一に吸収され、滑らかな仕上がりになり、豊かな色の深みが出ます。特に著しい色の変化がある場合には、これは特に重要です。

塗装を始める前に

Farrow &

Ballの仕上げ用ペイントの魅力を最大限に引き出すには、塗装する表面の準備を適切に行うことが重要です。塗装に関する問題の主な原因は、事前の準備が適切に行われていないことです。表面は清潔で乾燥しており、泥・ほこり・油・カビなどの汚濁が一切なく、素材の緩みや脆さもない、良好な状態でなくてはなりません。また、接着性を高めるため、表面に軽くヤスリをかけて、わずかにザラザラさせてから、ヤスリで削られた粉末を拭き取ります。

壁や天井の中にはpH値が高いものがあり、特に石灰処理が施されたものや、ケイ酸塩系の塗料または鋳物系の塗料が塗られているものがこれに該当します。Farrow &

Ballの仕上げ用ペイントはpH値が10未満の表面に適しているため、pH値の高い壁や天井には専門的な塗装仕上げが必要です。表面のpH値が不明なときは、表面を水で湿らせてからリトマス試験紙でpH値を測定してください。また、キッチンやバスルームなど、湿度の高い場所には特に注意が必要です。温度差により結露が発生し、塗料が完全に硬化していないと表面に不具合が生じる可能性があります。

内装用木材に塗装する際に、表面に樹脂やまたは節がある場合は、以下の「節や樹脂のある木材の準備手順」に従って準備してください。節の状態がひどい場合は、節止めシーラーやアルミニウムベースのウッドプライマーを使用するか、節を完全に除去して木製プラグを詰め込むことをご検討ください。

内装用の金属素材は、以下にある「鉄金属・非鉄金属・亜鉛メッキ・ラジエーターの準備に関するアドバイス」に従って準備してください。鋳鉄の場合は、水性プライマーを使用すると錆びが発生する可能性があるため、塗装前に専門のプライマーを塗布することをお勧めします。

表面の欠陥:

表面にキズや凹凸などがあった場合、どんなに小さくても塗装前に必ず処理してください。そのままだと色や光沢レベルによって目立ってしまい、ペイントの光沢が強いほど、表面のキズや凹凸がさらに目立ちやすくなります。マット仕上げを施すとキズや凹凸は目立たなくなります。しかし、処理しないとキズや凹凸は表面に残ったままなので、光の当たり具合によっては目立つことがあります。レベル5仕上げ

(可能な限りの最上級最仕上げ)

が必要な場合は、パテ処理、平滑仕上げ、再塗装を何度か繰り返す必要があります。つまり、ミストコートや1回目の塗装後に、キズ、凸凹、継ぎ目などの欠陥部分に適切なパテ処理を施し、軽く研磨して表面を滑らかにしてから、トップコートを1層塗布する作業を繰り返す、ということです。そして、欠陥部分が見えなくなるまでこの手順を繰り返すこととなります。通常、光の当たり具合で欠陥部分が目立つ可能性の高い石膏ボードや高光沢仕上げで、この手順が必要です。最終仕上げ塗装は、塗料の流動性やレベリング特性によって、下地処理面の状態をそのまま反映することを忘れないでください。下地処理が不十分なままでプライマーとアンダーコート塗布した場合は、仕上げ塗装の前に表面を平滑に整える必要があります。そのままにすると、仕上げ塗装後もキズや凸凹が目立ってしまいます。

リードアドバイス:

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10℃以下・32℃以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹼水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40℃以上、5℃以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

色の正確性:

使用前によく色を確認してください。間違った色を使用された場合、Farrow & Ballは塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください

。同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。

使用前によく掻き混ぜてください。塗布ツール(ブラシ、ローラー、スプレーなど)

が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。部屋全体を単一の色で統一する場合、すべての表面に同じ仕上げ材を使用することで最良の結果が得られます。デッドフラット、モダンエマルジョン、フラットエッグシェル、モダンエッグシェルは、複数の表面にわたる単色塗装に適した仕上げ材です。

塗装前の洗浄について:

きれいに仕上げるには、まずペイントを塗る前に塗装する表面、道具、ペイントが汚れていないことを必ず確認してください。

製造元の指示に従って希釈したシュガーソープ溶液のご使用をお勧めします。これはほとんどの表面の洗浄に使用できます。溶剤ベースの洗剤や強アルカリ性洗剤のご使用はお勧めしません。粘着力に影響を与える可能性があります。洗剤で洗浄後、湿らせた布で表面を拭き、乾燥するまでお待ち下さい。

未開封のペイント缶を開けるときは、蓋に付着しているゴミや蓋の破片がペイント内に落ちないようにご注意ください。開封後のペイントを再びご使用になる場合には、塗装前にペイントの裏ごしをお勧めします。ペイントミキサーなど、塗装に使用する道具が清潔であることを必ず確認してください。また、塗料を染み込ませる前に、一旦ハケやローラーを湿らせたあと、余分な水をしばらくとることをお勧めします。

古い塗膜のある室内の木材(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗膜は縁を研磨して厚さを次第に薄くし（フェザーエッジング）、平滑な塗装面を準備します。適切なフィラーを使用して割れ目、穴、すき間を埋めてください。

粘着性を高めるため、塗装層に軽くやすりをかけてください。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を一層塗ってください。（最低4時間の塗り重ね時間をとってください）

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

新しい室内の木造部あるいは未塗装の室内の木造部(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

適切なフィラーを使用して割れ目や穴、すき間を埋めてください。塗料の密着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。上記のような結着性または樹脂性の領域を準備し、Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat プライムプライムをパッチします。ご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat 一層塗った後、塗ります。十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

ウッドフロアの再塗装:

剥がれたり脆くなった古い塗料の部分を取り除く必要があります。

最高の仕上げを長くお使いいただくためには、可能な限り以前のコーティングの多くを除去する必要があります。適切なフロアクリーナーを使用して床が完全にきれいであることを確認します。

滑らかな仕上げに砂、真空清掃し、湿った布で拭いてください。木材を乾燥させる（含水率10%未満）。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat のフルコートを1層塗ります。Farrow & Ball Flat Eggshell

の2層のフルコートを塗ります。頻繁な車両の通行がある床には適していません。

板張りの床の再塗装:

床材が動かないようにしっかりと固定されていることを確認してください。ひび割れは、すべて柔軟性のない塗装可能な木工用フィラーで埋め、隙間のある接合部は、すべて柔軟性のある塗装可能な木工用フィラーで埋めてください。極力古い塗膜を落とすとより良い仕上がりとなり、

仕上げが長持ちします。適切なクリーナーを使用し床を十分にきれいにしてください。やすりで磨き表面を滑らかに整え掃除機をかけた後、湿った布で汚れを拭き取ります。板を乾燥させます(水分10%未満)。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を一層塗った後、Farrow & Ball Flat Eggshell

の塗料を二層塗ります。頻繁な車両の通行がある床には適していません。

コンクリートの床:

新しいコンクリートの床は打ち込み後、少なくとも3か月経過してから塗装してください。

古くなって傷んだ塗装表面は再塗装前に補修し、でこぼこはフィラーで埋めてから十分な時間が経過した後、Farrow & Ball Masonry and Plaster Stabilising Primer を一層塗ります。コンクリートの床の再塗装:

汚れをよく落とし、不純物を取り除きます。剥がれや気泡がある古い塗料の部分はやすりで磨き、表面をざらざらにした後、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer

を打ち放しコンクリートに塗ります。この製品は、コンクリートの床機能している防湿層や防湿シートのない地下室や建物には適していません。ペイントが塗装面から剥がれる、塗装面から浮き上がって膨れるといった不具合が発生する場合があります。頻繁な車両の通行がある床には適していません。

室内のMDFの下準備:

できる限り良質のMDFを使用するようにしてください。

MDFの質が高いほど、繊維の膨張が発生しにくくなり、そのため表面にやすりをかける必要がなくなります。

質の低いMDFは強固に結合する繊維が少なく、塗装の際、表面が膨張する場合があります。

繊維が膨張した場合は、塗り重ねる前に表面に軽くやすりをかけると、スムーズな仕上げになります。

MDFの端に軽くやすりをかけると、表面が安定し塗料の吸収性を抑えることができます。ご使用になるトップコートの色調に合ったFarrow & Ball Wood Primer & Undercoatを最低4時間の塗り重ね時間を取り、一層塗ってください。十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ballのトップコートを二層塗ってください。

鉄金属の下準備:

金属部の新しい塗装表面ならびに古い塗膜はきれいに洗浄し、油分を除去しておきます。

もろくなった塗装層と錆を取り除き、下地が見えるようにします。

ご使用になるトップコートの色調に合ったFarrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ballのトップコートを二層塗ってください。 鋳鉄:

鋳鉄は錆が発生しないよう、ペイントを塗る前に水性プライマーではなくサビ止めペイントを使用することをお奨めします。

鉄を含まない金属の下準備:

新しい金属表面、または塗装が古くなった金属表面を十分に洗浄し、油分を除去します。

Primer & Undercoatの粘着性を高めるため、もろくなった塗装層に軽くやすりをかけてください。

ご使用になるトップコートの色調に合ったFarrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ballのトップコートを二層塗ってください。

亜鉛めっき金属の下準備:

エッチングプライマーを使用して塗装表面をすべて処理してください。塗装を始める前に余分な処理剤を除去してください。

ご使用になるトップコートの色調に合ったFarrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ballのトップコートを二層塗ってください。

ラジエーターヒーターの下準備:

この製品は表面温度が60°Cを超えない標準型温水ラジエーターヒーターの塗装に適しています。

使用中の温度がかなり高くなる蒸気式ラジエーターヒーターの塗装にはお薦め致しません。

ラジエーターヒーターのスイッチが消してあり、冷たくなっていることを確認してから塗装を始めます。

ラジエーターヒーターの新しい塗装表面ならびに古い塗膜はきれいに洗浄し、油分を除去しておきます。

もろくなった塗装層と錆を取り除き、下地が見えるようにします。

ご使用になるトップコートの色調に合ったFarrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを最低4時間の塗り重ね時間を取り、二層塗ってください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball

のトップコートを二層塗ってください。 鋳鉄ラジエーターヒーター:

鋳鉄ラジエーターヒーターは錆が発生しないよう、ペイントを塗る前に水性プライマーではなくサビ止めペイントを使用することをお奨めします。

壁を再塗装する前の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を最低 4 時間の塗り重ね時間を取り一層塗ってください。

その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい力が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。トップコートを塗布する前に、完全な不透明度を得るためにファロー&ボールウォール&シーリングプライマー&アンダーコート[®]を2度塗りする必要があるか検討してください。特に色調が大きく変化する場合に重要です。

新しい漆喰面または未塗装の漆喰面の下準備 / 壁 (ドライライン) (モダン建築):

塗装前に、漆喰が清潔で乾燥し、ほこりがないことを確認し、適切に下塗りおよび下地処理を行ってください。最高の結果と最大限の色の深みを得るには、ファロー&ボールのトップコートを希釈し、以下の方法でミストコートとしてご使用ください: 素地の乾燥したスキム漆喰 / ドライライニング壁、素地の乾燥したプラスターボード、パッチ補修済みの漆喰 = 水25% (水1部: 塗料3部)。注: 希釈率は表面の吸水性によって異なりますので、パッチテストをお勧めします。表面にきれいな水を少量かけ、1分後にどれだけ浸透したかを確認してください。ご注意: 多孔質プラスターが十分に下処理されていない場合、塗布困難・ひび割れ・乾燥不良・光沢のばらつき・色むらが生じる可能性があります。その後、お選びの上塗り塗料を2回塗布してください。ご注意: 英国規格BS

6150では、新規プラスターの標準乾燥時間を厚さ5mmあたり7日間と推奨しています。

塗装用ライニングペーパー:

塗装されていないライニングペーパーの場合は、選択したペイントを約

10%の水で薄めた「ミスト」コートを一度塗布してから、フルコートで二度塗り重ねます。希釈率は表面の多孔性に依りて異なります。まずはパッチで希釈率をテストしてから、最適な希釈率を決めることをお勧めします、注意: 多孔質紙の準備が十分にできていないと、塗装が困難だったり、光沢の変化や色ムラが生じたりする場合があります。

内部の木製フィラーの上に塗装:

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を試します。トップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を1層塗ります。最低 4 時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

壁用パテの上に塗装する場合:

最良の結果を得るには、修復する表面と同じ多孔性と密度を持つ壁パテを常に使用してください。異なる多孔性や密度の壁パテを使用すると、明らかな色の違いが生じる場合があります。メーカーの塗布手順と乾燥時間に従い、選択したFarrow &

Ballペイントを約25%の水で薄めたプライマーをスポットに塗布します。プライマーを塗布する際には、一度塗るたびに4時間以上の乾燥時間を設けてください。その後、選択したトップコートをフルコートで二度重ね塗りして、接着力を高めて色の深みを最大限に引き出します。注意: この製品は、強アルカリ性のセメントベースや砂ベースのパテとは互換性がない可能性があります。別のタイプのパテを使用することをお勧めします。ただし、代替品がない場合は、まずは壁パテが適切に研磨され、ほこりや混入物質がすべて除去されていることを確認します。その後、耐アルカリ性のプライマーでスポットを下塗りしてから、上記の手順に進みます。室内を改装中で、Farrow &

Ballの壁・天井用プライマーとアンダーコートがすでに使用されている表面の場合は、表面の多孔性に合わせて、25%の水で希釈したFarrow &

Ballの壁・天井用プライマーをパテのスポットに下塗りする必要があります。

デコレーター用コーキング材の使用について

2つの接合面の間にある小さな隙間を埋める必要がある場合（コーキング）、最良の仕上がりを得るには、水性で柔軟性のあるアクリル系デコレーターズコークを使用することをおすすめします。シリコン系コーキング材の使用は推奨していません。最良の結果を得るために、コーキングを行う表面に Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を希釈せずに1回塗布し、コーキング材を塗る前に最低4時間乾燥させてください。必要最小限の量のコーキング材を使用してください。細かいビードの方が乾燥が早く、ひび割れのリスクも低くなります。隙間を埋めるために必要な最小限の量だけを残し、表面に残った余分なコーキング材はすべて取り除いてください。メーカーの使用説明書に従い、推奨されている乾燥時間を守ったうえで、Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を希釈せずに1回塗布し、その後お好みのFarrow & Ball仕上げ材を塗布してください（各塗装の間には最低4時間の乾燥時間を確保してください）。

節のある木造部や樹脂性の木造部の下準備:

余分な樹脂を削り取った後、塗料用シンナーあるいはメチルアルコールできれいに拭き取ります。十分に乾燥させてから次の作業に進んでください。

オイリーウッドの下地処理:

オーク、チーク、ローズウッドなど、特定の木材は油分を多く含んでいるため、さらに下地処理が必要です。まず手袋を着用して、メタノール（メチルアルコール）を浸した布で表面をきれいにします。布で表面をこすり、変色しないで落ちるようになるまで続けます。メタノールは危険なので、常に製造元の指示に従ってください。お湯と砂糖石鹼の液剤で表面を拭き、十分に乾かします。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を使い、塗りつぶされた部分、節のある部分、または樹脂が付着している部分の下地処理をします。乾燥させた後、原液を全面に1回塗ります。塗り重ねる時の乾燥時間は4時間です。その後、お好きなトップコートを2度塗りします。

ワックスがけをした表面やつやのある表面の下準備:

ワックスがけをした表面やつやのある表面に塗装する場合は、やすりをかけて塗膜を取り除いてから作業を始めます。

Farrow & Ball

の塗料と適合性がない場合がありますので、ワックスがけをした表面やつやのある表面の小面積で塗料を試し塗りすることをお勧め致します。

難しい表面（メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなど）:

メラミン、PVC、ABS、壁用タイル、ラミネートなどの難しい表面は、塗装前に慎重な下準備が必要です。表面は、専用のクリーナーで脱脂し、機械的な密着性を得るために軽く研磨し、いかなる塗料を塗布する前にも徹底的に清掃する必要がある場合があります。最良の仕上がりを得るためには、まずメーカーの指示に従って専用の密着プライマーを塗布し、その後にFarrow & Ball Wood Primer & Undercoat を塗り、最後にお好みのFarrow & Ball仕上げ材を2回塗布します。

床下暖房:

塗装をする48時間以上前にスイッチを切り、塗装表面の温度を下げておきます。塗装が終了したら、48時間以上経過してから暖房のスイッチを入れてください。

コンクリート表面の塗装準備:

塗装前少なくとも3ヵ月間は、新しいコンクリートをコーティングしないで放置するようにしてください。古いコンクリート表面または不安定なコンクリート表面は修復し、穴を埋め、充填剤が保存に適切な状態になるまでに十分時間を置くようにしてください。完全に乾いたら、硬い毛のブラシで表面をブラシがけし、表面のほこりを取り除きます。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を使用し、まだ粉っぽい範囲を下塗りします。内装のコンクリートの床には、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を1度だけ塗布してから、Farrow & Ball Flat Eggshell を2度塗布します。新たに塗布する前に、推奨される時間乾燥させるようにしてください。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、内装のコンクリートの床以外の安定したコンクリートの表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

室内レンガの塗装:

Farrow & Ball Flat Eggshell はフレトンレンガ以外のレンガ造りのインテリアに使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、硬い毛または合成ブラシ
ーブラシや専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガのインテリアや防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。

Farrow & Ball Flat Eggshell

はそのままご使用いただけますが、堅固な露出面に塗りやすくするために10%の割合で水を加えることができます。堅固なレンガの表面用の一般的なプライマーではないため、Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer のご使用はお勧めしません。

「トリム」を刷毛で塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。

Farrow & Ball

の塗料は水性です。水性塗料は溶剤塗料と異なり塗装時にダレが発生しにくく、厚めに塗ることで最も良い結果が得られます。

良質の先の細いナイロン刷毛 (Farrow & Ball

の塗料用刷毛など)を使用すると最善の結果が得られます。刷毛に塗料をつけ、たっぷり一層目を塗ります。

はじめに垂直方向に刷毛を運んで塗った後、次に水平方向に塗り、塗膜が均一になるまで作業を続けます。最後は刷毛を持つ手の角度を約30度にし、軽く力を入れて単一方向に刷毛を運んで仕上げます。

従来の溶剤系塗料の場合とは異なり、刷毛目が増えますので、刷毛を過度に動かしたり均一な薄い層に整えるようなことはしないでください。

完全に乾燥させてから(最低4時間の乾燥時間)、前と同じ手法で二層目を塗布します。

「トリム」をローラーで塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。

中毛ローラーを使用して塗布すると、スティッピングを最小限に留めた良い仕上がりとなるだけでなく、手早く作業を進めることができます。良質の先の細いナイロン刷毛であるFarrow & Ballの塗料用刷毛を使用すると最善の結果が得られます。

刷毛の使用:

使用前によくかきまぜてください。塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。

汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。もろくなった塗装層の上に塗る場合は、塗料を塗り始める前にもろい部分にやすりをかけると剥げ落ちや剥がれの発生を防ぐことができます。必要に応じ

Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat

を使用すると塗料の隠ぺい性が高まり、色の深みが増します。先の細いナイロン刷毛を使用して、塗料を垂直方向に塗った後、水平方向に均一に引き延ばしながら塗ります。刷毛目やパターン(光の加減により見えます)を最小限に抑え目立たないようにするため、仕上げの層は単一方向に刷毛を運びます。

ローラーの使用:

使用前によくかきまぜてください。ローラーを使って塗装する場合—中毛ローラーを斜めに動かしながら'M'、'W'または'V'字を描くようにして塗料を塗ります。

塗った箇所から手早く塗料を引き延ばし均一に'塗りムラ'を埋めていきます。

塗装表面全体を小さいセクションに区切り少しずつ、この手順を繰り返します。ローラーの跡を最小限に抑えるために、常にエッジを湿らせた状態に保ちながら、濡れた領域から乾燥した領域に向かって作業します。ローラーパターン(光の加減により見えます)を最小限に抑え目立たないようにするため、仕上げの層は単一方向にローラーを運びます。

吹き付け塗装をする前の準備:

Farrow &

Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面を充填し、サンディングをしたうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。

また、選択したFarrow &

Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上げに適した満足のいく表面を得ることができます。

スプレー設定:

警告! スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。

エアレススプレー: 312のノズルチップと最低85barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。HVLPスプレー-器具の種類により、水で塗料を希釈してください。(最高5%)

エアコントロールバルブ、流量調節、ファンのサイズ

、スプレーパターンの設定を調整し、厚紙や目立たない箇所を使ってお望みの仕上げとなるまで試し塗りをします。十分な塗り重ね時間を取り、各層を乾燥させながら、数回薄く塗布します。

標準希釈率 (最大):

むき出しの乾燥したスキム石膏・乾燥した裏張り壁、むき出しの乾燥した石膏ボード、パッチ充填石膏には、25%の水で薄めたトップコートをお使いください

(水1: 塗料3)。注意点: 希釈率は表面の穴の状態によって異なりますので、事前のパッチテストをお勧めします。このパッチテストとは、清潔な水を石膏の表面にかけ、1分後に染み込んだ水の量を確認することです。(選択したカラーの) トップコートを25%前後の水で薄め、ミストコートとして塗布します。次の点にご注意ください。多孔質の石膏が十分に乾燥していない場合、トップコートの塗布が上手くできなかつたり、ひび割れ、乾燥、光沢のばらつき、色ムラなどが生じる可能性があります。

マスキング:

マスキングテープにはさまざまな粘着力レベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。塗料がまだ少し濡れているうちに、45°の角度で優しくゆっくりと引っ張りながらマスキングテープを剥がす。マスキングテープが長すぎる場合は、鋭利な刃物で端を切り落とす。

フォトフレーム:

Flat Eggshellは半光沢の仕上げのため、暗い色を塗る際注意が必要です。

フラッシング (端と端のつなぎ目が光ること) が発生しやすいため同一塗装面は一度に仕上げてください。

他の用途:

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball

の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp email info@colorworks.co.jp

保管の際の注意事項:

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器に移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。

したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

水がかかる場所:

本室内用塗料の仕上がりをできるだけ長持ちさせるため、平滑面に水がとどまることのないようご注意ください。

環境、廃棄に関する注意事項:

環境への放出を防止します。内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

ケミカル剥離材:

表面の状態が悪い既存の塗装がある場合や、塗り重ねられた層があり細部が失われている場合は、化学塗料剥離剤で塗装を剥がすのが最善であることがあります。これらの製品は危険ですので、必ず製造元の指示に従い、保護具を着用してください。塗料を除去した後、中和液でケミカル剥離材を中和する必要がある場合があります。この場合も同様に、製造元の指示に従い、きれいな水ですすぎ、pHが8未満になるまで確認します。適切なPrimer &

Undercoat、およびお好きなトップコートを塗布する前に、表面を完全に乾かしてください。

用具洗浄:

ブラシとローラーのクリーニングツールを使用してできるだけ多くの製品を取り除き。

表面の汚れを落とす:

掃除するときは、水で湿らせた柔らかいマイクロファイバー布かスポンジで優しく拭き、掃除範囲は最小限に抑えてください。洗剤によっては表面に跡が残ることがあるため、使用前に必ず目立たない部分でテストし、漂白剤ベースの洗浄剤は使用しないでください。頑固な汚れ落としには、専用のクリーニングワイブまたはクリーニングスプレーが必要になる場合があります。必ず製造元の指示をご確認ください。色の濃いペイントの場合、表面の擦り傷や跡が目立つことがあります。水で湿らせたマイクロファイバー布で拭き取ると簡単に落とせます。

汚れが内部に浸透する時間を与えないように、できるだけ早く、できるだけ多くの汚れを吸水力のあるティッシュペーパーや布に吸着させると、汚れを最小限に抑えられます。

クリーニング:

Flat Eggshellは水拭き可能。柔らかい湿らせた布またはスポンジで優しく拭いてください。

洗浄液の種類によっては、表面に跡がつくことがあります。使用する前に、目立たない部分でテストしてください。漂白剤入りの洗浄剤は使用しないでください。塗装膜が完全に硬化するまで、クリーニングの前に少なくとも14日間待ちます。

損傷箇所の補修とタッチアップの際の注意事項:

塗装面が傷んだり、跡がついたりしたら、再塗装を考慮されるとよいでしょう。

最善の結果が得られるよう、元々の塗装に使用したのと同じバッチの塗料を傷んだ壁全体に一層塗布してください。

このように正しい方法で塗布すると、色や仕上げに目に見えるほどのばらつきが発生するのを防ぐことができます。損傷箇所をタッチアップする場合は、以下の方法で作業を進めると最良の仕上げとなります。

1. 極力同一バッチの塗料を使用するようにします。

弊社では厳しい基準を設けて色の管理を行っておりますが、バッチが異なる場合、色や光沢に若干のばらつきが生じることがあります。

同一バッチの塗料を使用することが不可能な場合は、ばらつきを目立ちにくくするため、壁ごとに同一バッチの塗料を使い一層塗布することをお勧めします。

2. 補修作業を行う場合は最初に壁に塗料を塗った時と同じ手法で下準備を行ってください。

例えばテクスチャーや吸収性が異なるフィラーを使用したときなど、多少まだらに仕上がりが、必ずしも完璧な仕上がりとならない場合があります。

3. 必ず最初に壁に塗料を塗った時と同じ道具と手法を使用するようにしてください。

塗装にタッチアップを施す際は、古い部分と新たに塗った部分のつなぎ目が目立たないように、その部分をぼかすようにして施工します。

4. 壁に塗った塗料の色や缶の中の塗料の色は時間の経過に伴い変化します。

そのため、塗装後あまり時間が経たないうちにタッチアップを行う方が、より良い仕上がりとなります。

塗装面にタッチアップを施す際、薄い色や光沢度の低い塗料と比べ、暗い色や光沢度が高い塗料は均一に仕上げるのが難しくなります。

暗めの色や光沢度の高い塗料の場合、明るい色や光沢度の低い塗料と比較して均一な仕上がりが難しくなりますのでご注意ください。

技術情報:

処方: アクリルバインダーを使用した水性塗料

気温が 10°C 未満、あるいは 30°C 以上の場所で使用しないでください。

塗布面積 (m²/ℓ 一層あたり): 最大12m²

乾燥時間: 乾燥時間 2 時間

塗り重ね時間(標準): 4時間

硬化時間:

完全な硬度、強度、耐久性を得るには、濃い色の塗料の色が14日かかることに注意してください。

光沢レベル: 20%

標準塗装回数: 2回

*暗めの色はさらなる塗装回数が必要となることがあります。注意: 乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

溶剤ベースの塗料を使用する場合は最低14日経過してから作業を行ってください。

比重: 1.2 - 1.4 g/cc

湿潤フィルムの厚さ: 80 - 120 μm

アプリケーション湿度: < 80 % RH

湿式摩耗クラス: 1

基質水分含有量: 石膏の壁と天井= <0.5% ; インテリアウッド= <15% ; インテリアブリック= <1%

基質pH: 最大10

VOC含有量に関する情報:

超低VOC。本製品は最大2g/l のVOCを含有しています。



DIN EN 1062-3 (w24 [kg /m2√24h]) に準拠した液体の透水性:

0.093 (Class I, limit <0.14)を遵守

塗膜の水蒸気に対する耐性を空気の厚さ (単位: メートル) で示しています。sd 値が小さいほど、塗膜の通気性が高いことを意味します。

塗料の通気性はClass IからClass

IIIまで等級分けされています。この場合のクラスIは、最高レベルの通気性を示します。Farrow & Ball Flat Eggshellは最高評価-クラスI (高) です。

お問い合わせ:

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

免責事項:

これらの仕様書および技術的助言に記載されている情報 (口頭、書面、または試験によるものを含む) は、あくまで参考として善意で提供されるものですが、適用技術や現場の状況は当社の管理範囲外であるため、保証はいたしかねます。これらの助言は、記載された特定の表面、条件、および用途において最良の結果を得るために、Farrow & Ball の塗料および下塗り材・プライマーを当社自身で試験した結果に基づいています。しかし、ここに記載されていない表面、条件、または用途で当社製品を使用する場合には、いかなる保証も提供できません。そのため、製品が意図された目的に適しているかどうかを判断する責任は、顧客、使用者、または仕様決定者にあります。詳細については、カスタマーリレーション部門までお問い合わせください。当社は、当社が納品した商品の価値を超える範囲で、かかる使用に起因する製品性能について一切の責任を負いません。これはお客様の法的権利には影響しません。

Issue Date: 26/05/2026